

# ●ぼかしを使った堆肥の作り方

順序		ポイント
<p>1 密閉容器(ふたつきバケツ)に生ごみを入れる。</p> <p>☆水をしっかり切る。</p> <p>☆ビニール、紙や煙草の吸殻は入れない。</p>		<p>★大きなごみは、小さめに切ったり、卵の殻はつぶす。</p> <p>★バケツの底にぼかしをひと振りしておいてもよい。</p>
<p>2 「ぼかし」を振りかける。</p> <p>☆三角コーナー1杯(約1kg)で、コンパクト洗剤のスプーン1杯(15~20g)ぐらいを目安に。</p> <p>☆夏場はぼかしを多めに振る。</p>		<p>★生ごみ全体に振りかける。</p> <p>★なるべく平らになるように上から押さえる。</p> <p>★その日のごみは、その日のうちに処理する。</p>
<p>3 蓋をしっかりと閉める。</p> <p>☆ガスが発生して、蓋が膨れてきたら、真ん中を押さえてガス抜きをする。</p> <p>☆じゃり袋や鍋蓋などで「重し」をするとより効果的です。</p>		<p>★バケツの底に水が溜まったら、水抜きをする。</p>
<p>4 バケツが一杯になるまで繰り返します。</p> <p>☆蓋を開けた時に、酸っぱい匂いがしていれば成功です。</p>		
<p>5 一杯になったバケツは、しばらく放置します。</p> <p>(発酵、熟成させる)</p> <p>☆直射日光の当たらない所に7~10日間ぐらい放置します。</p>		<p>★生ごみにうっすらと白カビが生えてきたら成功です。</p> <p>(気温によって放置期間を調整します。)</p>

出来上がった「ぼかしあえ」は、土に埋め、空気が入らないよう、しっかり踏み固める。  
(植栽は、7~10日ぐらいしてから行います。)

家庭菜園、園芸用、庭木などに施します。  
(白カビが生えなくても、埋めることはできます。)